

「VIPOアカデミー」 コーポレートリーダー育成コース 第4期プログラム 説明資料

2016年 4月

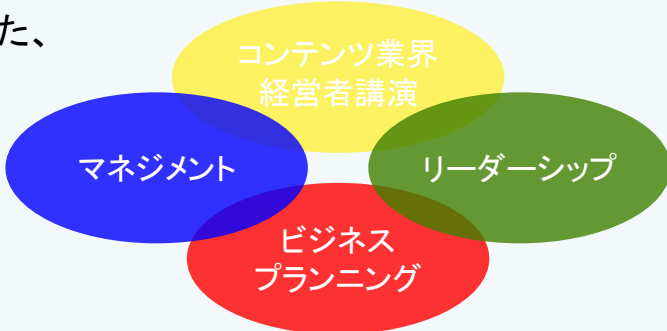


特定非営利活動法人 映像産業振興機構 (VIPO)
人材育成事業部

プロジェクトリーダーから コーポレートリーダーへ

エンタメ・コンテンツ業界のミドルリーダーが
プロジェクトを成功に導くプロデューサー型人材から
会社を成長させることができる経営幹部人材へと
進化していくためのきっかけを提供する

コーポレートリーダー育成コース 概要

趣旨	エンタメ・コンテンツ業界向けに独自開発した育成プログラムを通して、 <u>プロジェクトリーダー(プロデューサー型人材)</u> を、 <u>コーポレートリーダー(経営幹部人材)</u> へ進化させるきっかけを提供する
目的	<ul style="list-style-type: none">• 経営者視点を養い、経営幹部になるために必要とされる経営スキルを身につける• コーポレートリーダーとして必要なスキルを習得し、<u>リーダーシップを最大限に引き出す</u>• 他社のリーダーと刺激し合い、ビジネスに発展するような<u>ネットワークを構築する</u>
受講生	コンテンツ業界のミドルリーダー <課長クラス以上、 <u>35～45歳前後</u> > <u>各社2名(※)</u> までの選抜人材、 <u>定員25名</u> ※2名の場合は、男女各1名を推奨
日程	2016年4月21日(木)～7月21日(木) <全11日、52.5時間(3.5時間×15コマ)>
会場	映像産業振興機構(VIPO) ホールR (東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル2F)
受講料	VIPO会員 30万円、 <u>団体会員(※) 35万円</u> 、一般 40万円 (税抜) ※団体会員・・・VIPO会員団体に所属する会員企業 (一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会、一般社団法人日本動画協会、一般社団法人日本レコード協会など)
プログラム構成	以下の4つのプログラムを統合してVIPOが開発した、 <u>コンテンツ業界向けのオリジナルプログラム</u> <ul style="list-style-type: none">• マネジメントプログラム• リーダーシッププログラム• 経営者講演とグループディスカッション• ビジネスプランニングとプレゼンテーション 

コーポレートリーダー育成コース 特徴

マネジメント・プログラム (協力:産業能率大学 総合研究所)

- ① コンテンツ業界の次世代リーダーの育成に特化したオリジナルの教育プログラム
- ② 90年以上の歴史を持ち、毎年11,000の事業所の課題解決をサポートしている
- ③ ケースを使った課題、グループ討議、発表に加え、講師とのロールプレイにより、経営戦略のフレームワークを実践的に学び、戦略的思考力を磨く

講師:内藤 英俊



学校法人産業能率大学 総合研究所
経営管理研究所 主幹研究員

早稲田大学商学部卒業。スイスIMD修了(MBA)。シアール・ボサール(現ジェミニ・コンサルティング)、日本ロシュ(現中外製薬)を経て、1999年より産業能率大学に入職し、現在に至る。海外現地法人向け支援、外資系企業の国内展開支援等、組織変革、事業革新コンサルティングを実施。

リーダーシップ・プログラム (協力:デール・カーネギー・トレーニング)

- ① ベストセラー『人を動かす』の著者、デール・カーネギーのテクニックに基づいた実践的プログラム
- ② 世界最古の100年以上の歴史を持ち、フォーチュン500のうち90%以上の企業が採用し、90か国以上で900万人以上がコースを修了している
- ③ 18ヶ月以上の厳しいトレーニングを受けた、市井が講師を務める

講師:市井 三衛



特定非営利活動法人 映像産業振興機構
事務局長

慶應義塾大学経済学部卒業。米国ピッツバーグ大学経営大学院修士課程(MBA)修了。東京貿易、クラフト・ジャパン、バクスターを経て、ワーナーミュージック・ジャパン専務取締役兼CFO、EMIミュージック・ジャパン代表取締役社長兼CEO、日本レコード協会副会長を歴任。2013年に映像産業振興機構ジャパン・コンテンツ海外展開事務局(J-LOP事務局)事務局長に就任し、2015年4月から現職。

ケース学習による実践的なディスカッションにより、
経営者視点と戦略思考を身につける

チームダイナミクスを取り入れた実践的な演習により、
ビジネスリーダーシップを身につける

コーポレートリーダー育成コース 全体像

構成

マネジメント・プログラム
(協力:産業能率大学 総合研究所)

リーダーシップ・プログラム
(協力:デール・カーネギー・トレーニング)

コンテンツ業界経営者の講演

オリエンテーションとプレゼンテーション

プログラム内容

	4月21日(木)	4月28日(木)	5月14日(土)	5月21日(土)	5月26日(木)	6月2日(木)
午前 10:00-13:30			経営戦略の基礎 ① 成長戦略	経営戦略の応用 ① イノベーション		
午後 14:30-18:00			経営戦略の基礎 ② 競争戦略	経営戦略の応用 ② 他業界との連携		
夜間 19:00-22:30	オリエンテーション	リーダーシップ開発と 組織成果の達成	(懇親会)		業界経営者講演 ① セガゲームス松原常務	イノベーションと プランニング
	6月11日(土)	6月23日(木)	6月30日(木)	7月9日(土)	7月21日(木)	
午前 10:00-13:30	パフォーマンス評価と コーチングプロセス			コミュニケーションと ミーティング		
午後 14:30-18:00	問題分析・意思決定と 潜在能力の発見			成果発表と トレーニングのまとめ		
夜間 19:00-22:30		デリゲーションと ミスへの対応	業界経営者講演 ② KADOKAWA 角川会長	(懇親会)	最終発表審査会	

※ 参加者の方へ最適なプログラムを提供するため、プログラム内容・日程は多少の変更の可能性があります。

※ 欠席された場合は、次期以降の開催時に振替受講が可能です。

コーポレートリーダー育成コース プログラム(前半)

4月21日(木) 夜間

オリエンテーション

プログラムの概要や注意点などの説明と質疑応答を行った後、自己紹介などのワークショップを通して受講生同士の相互理解と交流を図る。

4月28日(木) 夜間

リーダーシップ開発と組織成果の達成

リーダーシップとマネジメントの違いを理解し、ビジョンを作成する。目標達成への課題を整理し、タイムマネジメントと部下のモチベーションレベルを把握する手法を理解する。

5月14日(土) 午前

経営戦略の基礎 ① 成長戦略

タクシー業界に革新を起こした日本交通のケースを通して、製品ライフサイクル、製品ポートフォリオ、製品市場マトリックスなどの成長戦略を学び、意思決定力を鍛える。

5月14日(土) 午後

経営戦略の基礎 ② 競争戦略

独創的な商品でヒットを連発する小林製薬のケースで、3つの基本戦略、5フォース、市場地位別戦略、ポジショニング戦略といった競争戦略を体得する。

5月21日(土) 午前

経営戦略の応用 ① イノベーション

北米マンガ市場を開拓したビズメディアのケースから、コンテンツ業界のイノベーションについて学び、自分の会社でイノベーションを起こせるような戦略的思考力を身につける。

5月21日(土) 午後

経営戦略の応用 ② 他業界との連携

事前に考えてきた各受講生の業界構想を題材として、コンテンツ業界が他業界と連携した新たなエコシステムを作り上げるためのディスカッションを行う。

5月26日(木) 夜間

業界経営者講演 ① セガゲームス松原常務

異業種の日立、オラクルでビジネス経験を積み、ゲーム業界でコーエー、ジンガの社長も経験した上でのキャリアやビジョン、成功体験・失敗談などを聞くことで、経営視点を身につける。

6月2日(木) 夜間

イノベーションプロセスと プランニングプロセス

斬新なアイデアを促す環境を作り出し、問題解決と改善のためのイノベーションプロセスをマスターする。ビジョンを実行に移すステップを明確にして実効化する。

※ 参加者の方へ最適なプログラムを提供するため、プログラム内容・日程は多少の変更の可能性があります。

コーポレートリーダー育成コース プログラム(後半)

6月11日(土) 午前

パフォーマンス評価と コーチングプロセス

組織の目標を測定可能な結果へ置き換え、明確な業績目標を設定する。
自己成長サイクルを理解し、コーチングプロセスを実践して部下の業績を改善する。

6月11日(土) 午後

問題分析・意思決定と 潜在能力の発見

問題の本質を見抜く3つの意思決定方法を習得し、「ストレスに打ち勝つ原則」を実践する。
メンバーのモチベーションを高めるファクターを特定し、効果的な関係を築く。

6月23日(木) 夜間

デリゲーションと ミスへの対応

メンバーを育てるために仕事と責任を与え、パフォーマンス評価基準を示す。
人間関係のアプローチを使ってミスを効果的に処理し、適切にマネジメントする。

6月30日(木) 夜間

業界経営者講演 ② KADOKAWA 角川会長

20年以上にわたってKADOKAWAのトップを務めてきた角川会長から、ドワンゴとの経営統合などの重要な意思決定の背景、今後の展望などを聞いて経営者視点を身につける。

7月9日(土) 午前

コミュニケーションと ミーティング

フィードバックの機会をつくり、部下との関係を強化する効果的な質問とリスニングスキルを強化する。
リーダーシップの原則を使って参加者の意識を高め、会議をリードする。

7月9日(土) 午後

成果発表と トレーニングのまとめ

自らの組織に変化を売り込み、アイデアを実効計画へと移す能力を示す。
トレーニングを振り返り、自分のスキルとして習得したこと・今後の課題等を共有し相互啓発を図る。

7月21日(木) 夜間

最終発表審査会

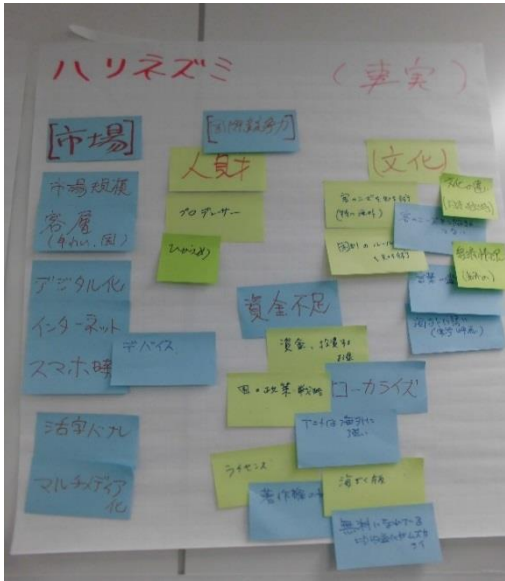
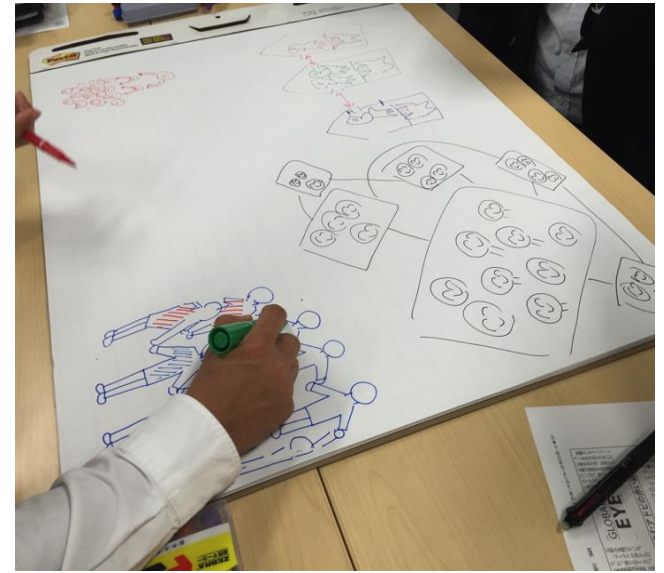
プログラム時間外のグループワークで作成した、コンテンツ業界発展のためのイノベーションプランを、受講生の所属企業の経営者たちの前で、グループごとにプレゼンテーションする。

※ 参加者の方へ最適なプログラムを提供するため、プログラム内容・日程は多少の変更の可能性があります。

- アートディンク
- アスミック・エース
- イマジカ・ロボット ホールディングス
- エイベックス・グループ・ホールディングス
- エイベックス・ピクチャーズ
- KADOKAWA
- キングレコード
- サンライズ
- サンリオ
- GMOメディア
- JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
- 小学館
- 松竹
- セガゲームス

- ソニー・ミュージックエンタテインメント
- ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
- ディスクガレージ
- 手塚プロダクション
- テレビ東京
- 東映
- 東宝
- 日活
- 日本アニメーション
- バンダイナムコピクチャーズ
- ぴあ
- ポケモンコミュニケーションズ
- よしもとクリエイティブ・エージェンシー
- 吉本興業
- WOWOW

コーポレートリーダー育成コース 授業風景



■ プログラム評価

- 受講生全員が「**有益だ**」と回答(5段階評価で平均**4.9**)
- 受講生全員が「**他者へ受講を薦めたい**」と回答(5段階評価で平均**4.9**)

■ 受講生の声

受講直後

- **自分の考え方、意識、仕事に対する姿勢が大きく変わった。**
- 自分ではもう十分頑張っていると思っている人には是非受けて欲しい。
- 今まで色々なセミナーや研修を受講してきたが、**VIPOアカデミーがダントツで一番良い。**
- 他の人(部下や同僚や取引先)と一緒に仕事をする際の秘訣が満載。
- 40代になって、自分がここまで何かに努力したいという想いを持てるとは想像していなかった。
- 課題が多く大変だったが、それが良いストレスになって、仕事に取り組む意識が変わった。
- 同じ業界、同世代のメンバーと同じテーマで学ぶことができ、**ネットワーキングには最適!**

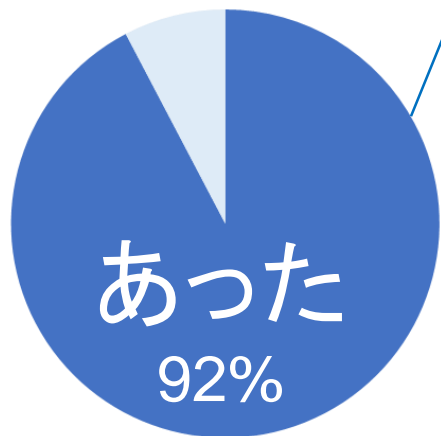
3
カ
月
後

- 厳しくて楽しい修行の場だった。**自分の視野が確実に広がった。**
- 自分を見直せる機会になり、**自分自身に変化と挑戦を促す**ことができた。
- 自分が苦手だと自覚のなかったことが分かり、その対応策を具体的・論理的に教えてもらった。
- キャリアの異なる人たちとのディスカッションから、**いろいろな気づきや刺激を得る場所**だった。
- 学んだことはたくさんあるが、何よりも**他社の方々と深く知り合えたことが最大の収穫**である。
- 横のつながりができて、相談事は同じアカデミーの人に相談できるようになった。
- アカデミーがなければ、こんなに毎日、前向きに生きていなかったように思う。
時には困難にぶち当たることもあるが、毎日が楽しくてしょうがない!

コーポレートリーダー育成コース 受講後の変化

■ アカデミー受講後の変化

Q. 受講後、あなたに何か変化はありましたか？



コメント

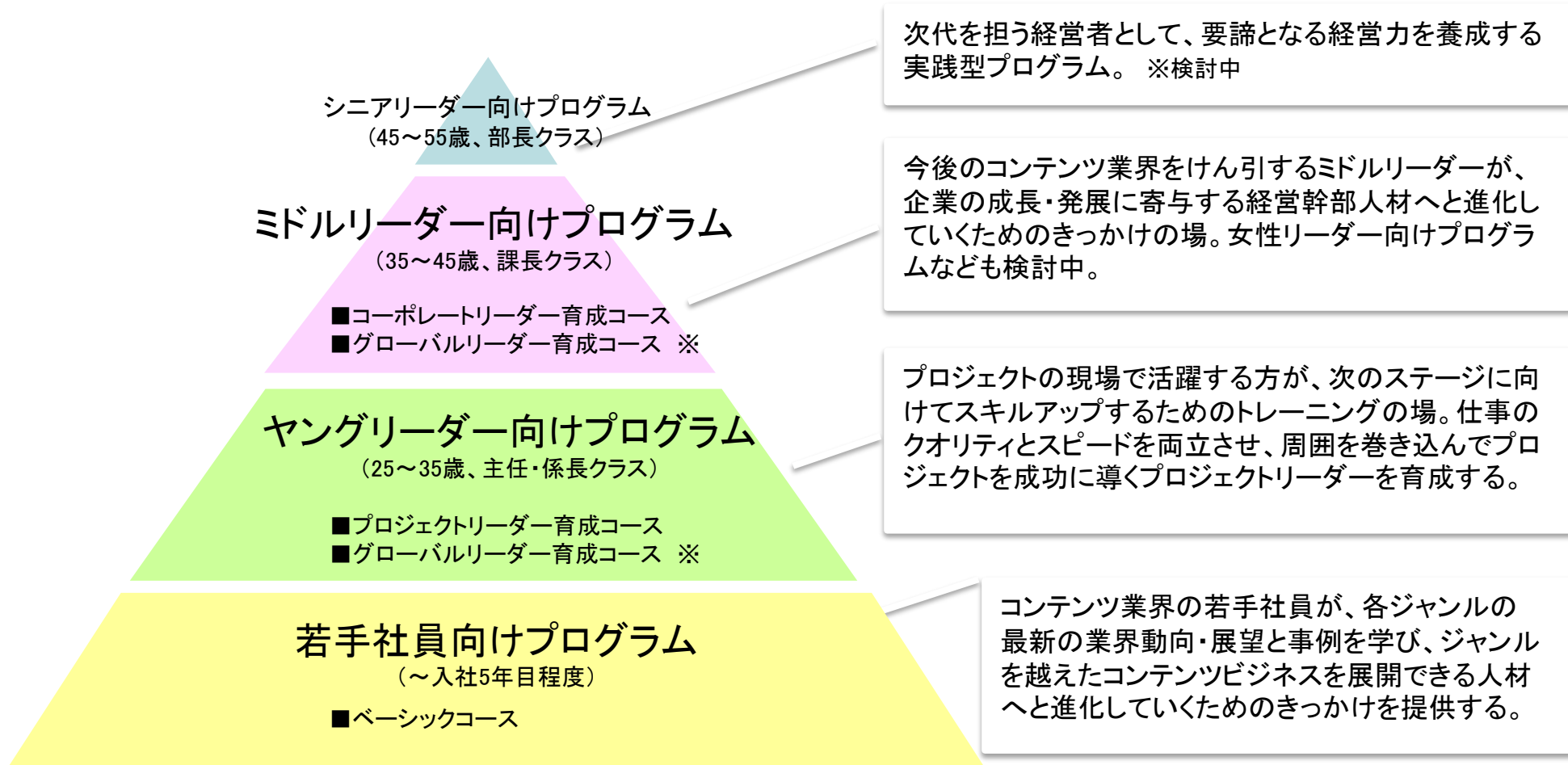
- 部下へのアドバイスが増えて信頼関係が強くなり、**部下も自発的に動く**ようになった。
- 意見を出す環境を作ったら**部下のモチベーションがアップ**した。
- **物事を全て主体的に考える**ようになった。自分の中に絶対にブレないポリシーを打ち立て、限られた時間の中で**何が最優先か**を考えるようになった。
- 具体的な**達成目標からの逆算**で物事を考えるようになった。
- 仕事の**結果やその影響を常に強く意識**する習慣がついた。
- プロセスを適用して社内の**ミーティングが機能的**になった。
- **相手の思考パターンを想像／想定**するようになった。
- マネージャーとしての**仕事をするのが楽しく**なった。
- 自分が**客観的にどう見えているかを意識**して行動する習慣がついた。
- 経理財務や法律系に疎かったが、今回刺激を受けて、**資格取得の為の勉強**を始めた。

■ ビジネス上の成果

- 他社の受講生を自社の担当者に紹介し、**新規ビジネスがスタート**した。
- 積極的な権限移譲によってスタッフのモチベーションが上がり、**パフォーマンスが向上**した。
- 教わったミーティングのやり方を取り入れた結果、議論が活発化して**新企画が生まれた**。
- 学んだことを人事に報告する際に社内での共有を提案し、**社内研修で教える**ことになった。
- 取り組みが評価され、**役員に昇進**することができた。

VIPOアカデミー 階層別シリーズ

若手社員からシニアリーダーまで、
コンテンツ業界の全階層のリーダー育成を推進していきます。



※同一コース

VIPOアカデミー 実施計画案(2016年-2017年)

	2016年												2017年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
シニア リーダー 向け																		
ミドル リーダー 向け	コーポレートリーダー育成コース																	
ヤング リーダー 向け	プロジェクトリーダー育成コース																	
若手社員 向け	ベーシックコース																	

第3期 (2016年2月) | 第4期 (2016年4月) | 第5期 (2016年10月) | 第6期 (2017年5月)

グローバルリーダー 第2期 (2016年7月) | グローバルリーダー 第3期 (2016年11月)

第1期 (2016年3月) | 第2期 (2016年5月) | 第3期 (2016年9月) | 第4期 (2017年1月) | 第5期 (2017年3月)

第1期 (2016年1月) | 第2期 (2016年6月) | 第3期 (2016年12月) | 第4期 (2017年2月) | 第5期 (2017年4月)

お申し込みは以下のページから

<https://questant.jp/q/vipoacademy>

申込締切：2016年4月15日（金）

特定非営利活動法人 映像産業振興機構（VIPO）
VIPOアカデミー事務局

担当：栗飯原（あいはら）、白石、中嶋

〒104-0045

東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル2F

TEL：03-3543-7531

MAIL：academy@vipo.or.jp

URL：<http://www.vipo.or.jp/>